2013. 12

取扱説明書
バック・カメラ　カラー　CMOSカメラ水平画角 102°
品番：＃１１２１３５００　型式：ＴＥ７２４９

１，接続方法
※車輌への装着、加工作業を行なう前に、必ず作動テストを行い、正常に作動する事を確認して下さい。
※本商品の取り付けには、別売の「カメラ延長コード（１０ｍ・１５ｍ・２０ｍ・２５ｍ）」が必要です。
※バックカメラをセットで購入の場合は、事前にお客様が指定した長さの「カメラ延長コード」が付属されています。

●カメラの取り付け方法
①必要に応じて、ＣＭＯＳカメラのコードを通す穴、及び、カメラブラケットを固定する穴の位置決めをして、穴開け加工をして下さい。
②カメラブラケットから、ＣＭＯＳカメラを取り外して下さい（図１－Ａ参考）。
③ＣＭＯＳカメラのコードを①で開けた穴に通して、ＣＭＯＳカメラのコードの雄コネクターとカメラ延長コードの雌コネクターの向きを合わせて、奥まで確実に接続して下さい（図１－Ｂ参考）。
④ネジを使用して、ＣＭＯＳカメラを取り付ける場所にカメラブラケットを確実に固定して下さい（図１－Ｃ参考）。
⑤ＣＭＯＳカメラの角度を調整して、カメラブラケットとＣＭＯＳカメラを②で取り外したネジを使用して確実に固定して下さい（図１－Ｄ参考）。この時、異なるネジを使用しないで下さい。
⑥カメラ延長コードを**車内に引き込んで**下さい。この時、ＣＭＯＳカメラのコードとカメラ延長コードを接続した**コネクター部は、ボディーの外には出さない**で下さい。水に濡れると、**故障の原因**になります。又、コードを無理に折り曲げたり、挟まないで下さい。

●モニターの取り付け方法
★固定型モニタースタンドを使用する場合
①固定型モニタースタンドをモニター背面の溝に挿入して下さい（図２－Ａ参考）。
②モニターの高さを調整し、固定型モニタースタンドのノブを時計回転方向に回して締め付けて下さい（図２－Ｂ参考）。
③固定型モニタースタンド裏面の両面テープを利用して、任意の位置に取り付けて下さい（図２－Ｃ参考）。
④モニターの角度を調整して下さい（図２－Ｄ参考）。
⑤角度調整ノブを時計回転方向に回して締め付けて下さい（図２－Ｅ参考）。

★フロントガラス用モニター固定具を使用する場合
①フロントガラス用モニター固定具をモニター背面の溝に挿入して下さい。（図２－Ｆ参考）。
②ノブを時計回転方向に回して確実に締め付け、モニターにフロントガラス用モニター固定具を固定して下さい（図２－Ｇ参考）。
③フロントガラス用モニター固定具のレバーが下に向いている事を確認して、凹凸の無い、ガラス等の平坦な面に吸盤を貼り付けて下さい。そして、確実に吸い付くまでレバーを上（吸盤側）に倒して下さい（図２－Ｈ参考）。

図１－Ａ

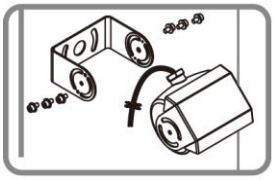



図１－Ｂ

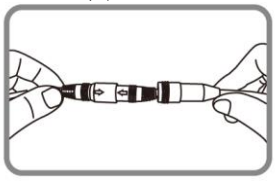



図１－Ｃ

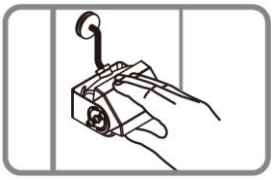
図１－Ｄ


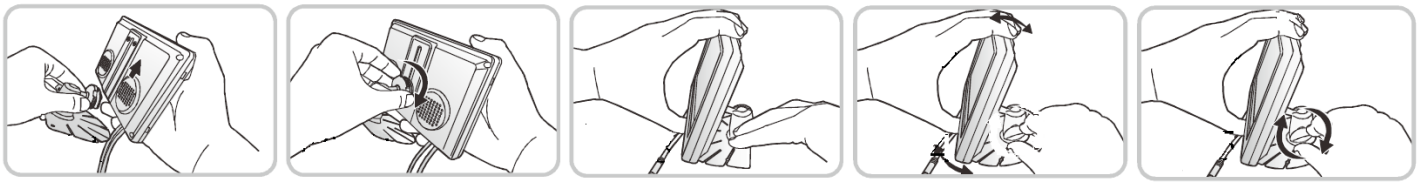
図２－Ａ　図２－Ｂ　図２－Ｃ　図２－Ｄ　図２－Ｅ


図２－Ｆ

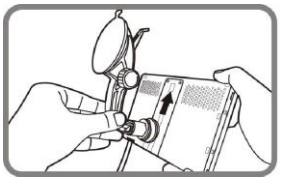



図２－Ｇ

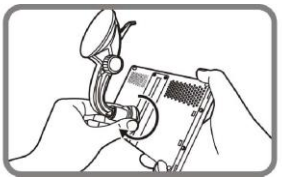
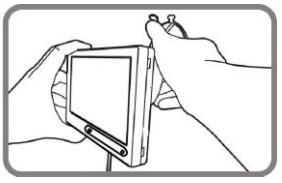
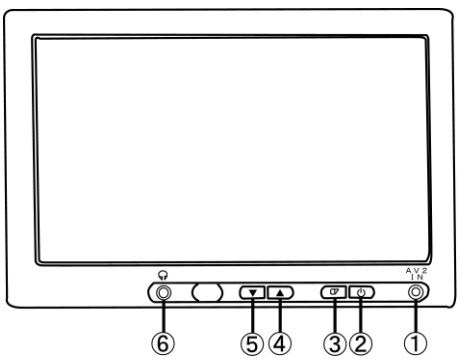



図２－Ｈ




①ＡＶ２　ＩＮ　：外部入力端子
②ＰＯＷＥＲ　　：電源ＯＮ／ＯＦＦスイッチ
③ＳＯＵＲＣＥ　：ＡＶ１･ＡＶ２の切り替え、画像調整項目の選択等
④▲　　：音量と画像調整、セットアップ
⑤▼　　：音量と画像調整、セットアップ
⑥イヤホン差込口

●配線方法

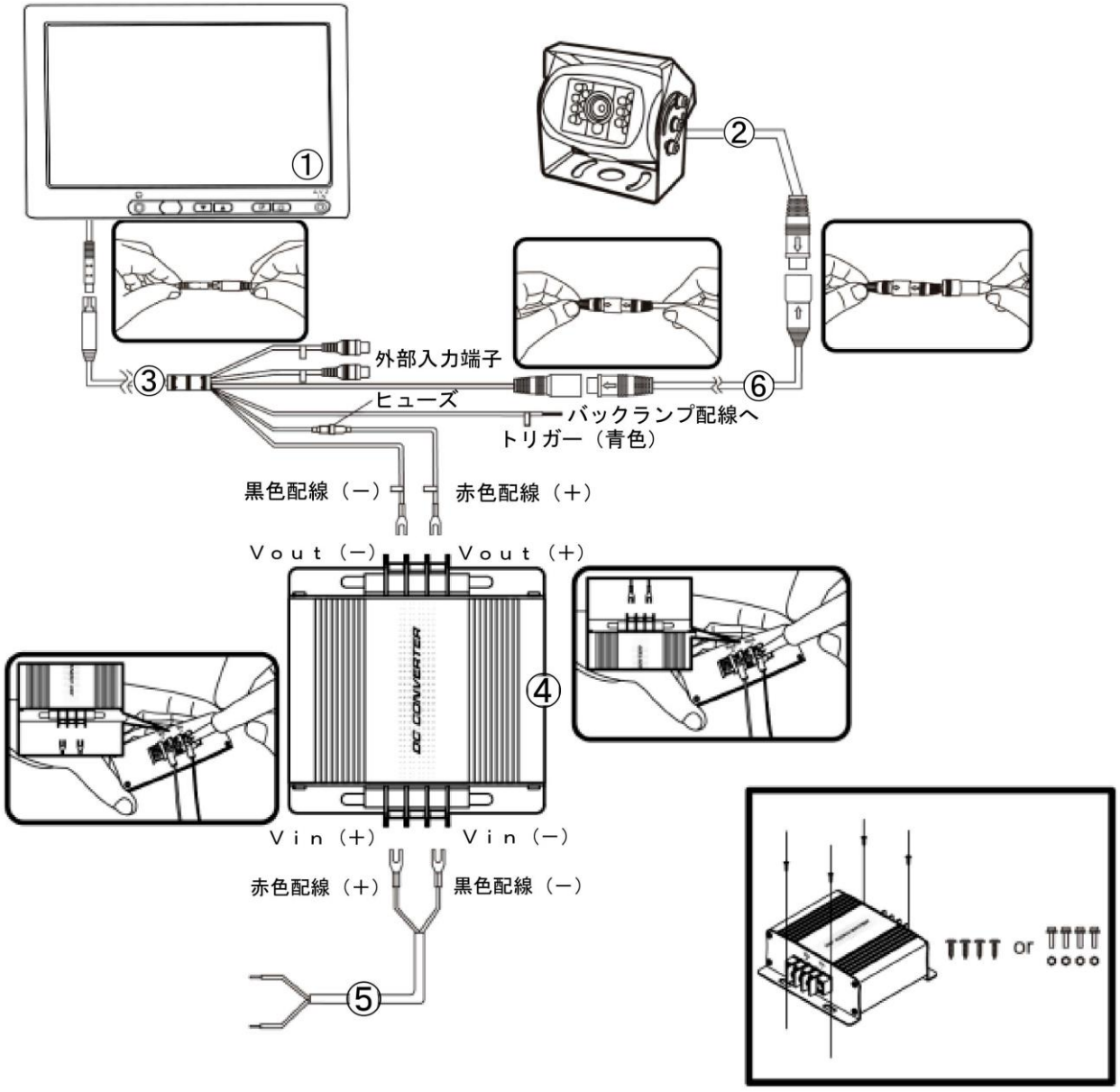
※下図を参考に、本商品を車輌に接続して下さい。

※**ＤＣ２４Ｖ電源の車に使用する場合は、必ず付属のコンバーターを単独で使用**して下さい。ＤＣ１２Ｖ電源の車には使用しません。ＤＣ１２Ｖ電源の車に使用する場合は、電源・映像兼用コードの赤色／黒色配線をＤＣ１２Ｖ電源に接続して下さい。

※トリガー（青色）配線はＤＣ１２／２４Ｖ配線のどちらに接続しても問題ありません。但し、**トリガー（青色）配線を、アクセサリー電源や常時電源に接続すると、モニターの画像調整やセットアップが出来ません（『３，モニターの画像調整、及びセットアップ方法』参照）。**

※外部入力、その他映像機器を接続する場合は、電源・映像兼用コードのＲＣＡケーブル（外部入力端子）に接続して下さい。黄色ＲＣＡケーブル（ＶＩＤＥＯ１）が映像、白色ＲＣＡケーブル（ＡＵＤＩＯ１）が音声です。外部入力映像はＡＶ１の画面に映し出されます。イヤホンを使用する場合は、モニターのイヤホン差込口に出力端子を差し込んで下さい。

※ヒューズが溶断した場合は、同じ規格のヒューズと交換して下さい。管ヒューズ「２Ａ　２５０Ｖ」です。



①モニター　②ＣＭＯＳカメラ　③電源・映像兼用コード　④コンバーター　⑤コンバーター用電源コード　⑥カメラ延長コード

２，使用方法

①本商品は、必ず車の**エンジンを始動させて使用**して下さい。エンジンを始動させると、モニターがスタンバイ状態となり、スイッチ部分が点灯し、前回、電源をＯＦＦにした時のチャンネルが映し出されます（初期設定はＡｕｔｏ　Ｐｏｗｅｒが「ＯＮ」になっています。）。必要の無い場合は、モニターの『ＰＯＷＥＲ』ボタンを押して、電源をＯＦＦにして下さい。電源・映像兼用コードの青色配線を、車輌のバックランプに連動している配線に接続している場合、ギアをバックに入れると、自動的に電源が入り、ＣＭＯＳカメラの画像がＡＶ２の画面に映し出されます。

②モニターにＣＭＯＳカメラ画像を常時映し出したい場合は、『ＳＯＵＲＣＥ』ボタンを押し、選択画面で『Ｉｎｐｕｔ　Ｓｏｕｒｃｅ』を選択し、ＡＶ２の画面に切り替えて下さい（３，モニター画像調整・及びセットアップ方法参照）。

③モニターのＡＶ２　ＩＮに接続した画面を映し出す場合は、『ＳＯＵＲＣＥ』ボタンを押し、選択画面で『Ｉｎｐｕｔ　Ｓｏｕｒｃｅ』を選択し、ＡＶ２の画面に切り替えて下さい（３，モニター画像調整・及びセットアップ方法参照）。

３，モニターの画像調整・及びセットアップ方法

①モニターの『ＰＯＷＥＲ』ボタンを押して、電源を入れて下さい。続いて、『ＳＯＵＲＣＥ』ボタンを押すと、画像調整・セットアップの選択画面がモニター下部に表示されます。
②『ＳＯＵＲＣＥ』ボタンを押して下記項目を選択し、『▲』『▼』ボタンで調整、セットアップが出来ます。

●Ｂｒｉｇｈｔｎｅｓｓ　：画像の明るさ調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると色が明るくなり、目盛（数字）を小さくすると色が暗くなります。
●Ｃｏｎｔｒａｓｔ　：画像のコントラストの調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると明暗の差が大きくなり、目盛（数字）を小さくすると明暗の差が小さくなります。
●Ｓａｔｕｒａｔｉｏｎ　：画像の彩度の調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると色が濃くなり、目盛（数字）を小さくすると色が薄くなります。
●Ｈｕｅ　：画像の色相の調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると緑がかり、目盛（数字）を小さくすると赤がかります。
●Ｉｎｐｕｔ　Ｓｏｕｒｃｅ　：ＡＶ１、ＡＶ２のチャンネル切り替えが出来ます。
●Ｍｉｒｒｏｒ　：鏡像の設定が出来ます。ＡＶ１、ＡＶ２、ＯＦＦ、ＡＶ１&ＡＶ２のそれぞれのチャンネルに対して、設定が出来ます。
●Ａｕｔｏ　Ｐｏｗｅｒ　：Ａｕｔｏ　ＰｏｗｅｒのＯＮ、ＯＦＦを選択出来ます。ＯＮにすると、車輌から電力が供給されると自動で電源が入ります。ＯＦＦにすると、『ＰＯＷＥＲ』ボタンを押すまで電源は入りません（電源・映像兼用コードの青色配線を、車輌のバックランプに連動している配線に接続している場合、ギアをバックに入れると自動で作動します。）。
●Ｒｅｃａｌｌ　Ｄｅｆａｕｔ　：ＹＥＳを選択すると出荷前の初期設定に戻ります。
※ＢａｃｋＬｉｇｈｔ　Ｍｏｄｅ：『ＳＯＵＲＣＥ』ボタンを３秒以上押すと「Ｎｉｇｈｔ」モードになります。モニターのバックランプが暗くなり、夜間に画像が見易くなります。再度、『ＳＯＵＲＣＥ』ボタンを３秒以上押すと（ＤＡＹ）モードに戻り、バックランプが明るくなり、昼間に画像が見易くなります。
※暗　視　機　能　：使用環境が暗くなると、カメラが自動的に明暗を感知し、モニターの明るさを制御します。

※ギアをバックに入れた状態（トリガー配線に電気が流れて、モニターに画像が写っている状態）では、安全の為、画像調整、音量調節、セットアップは出来ません。

４，音量調節方法

●モニター下部に画像調整・セットアップの選択画面が出ていない状態で、『▲』『▼』ボタンを押し、音量を調整して下さい。目盛（数字）を大きくすると音量が大きくなります。尚、ＣＭＯＳカメラにはマイクが内蔵されています。モニターのスピーカーから、カメラ周辺の音声を聞く事が出来ます。

５，注意事項

⚠危険（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。）

①**運転中にＣＭＯＳカメラ、モニターの操作は、絶対にしない**で下さい。事故の原因になります。操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なって下さい。
②本商品の各構成部品、**配線、コードは、運転、走行の支障にならない位置に、確実に固定**して下さい。配線、コードがブレーキペダル、駆動系統に絡まり、事故の原因になります。
③**道路交通法を遵守**して、本商品の取り付け、使用を行なって下さい。

⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

①分解、修理、改造は行なわないで下さい。発火したり、異常作動を起こして、ケガをする恐れがあります。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①外部入力端子に接続する機器に電源は供給されません。別途電源が必要です。
②ＣＭＯＳカメラ以外は、防水仕様ではありません。水に濡らすと故障の原因になります。
③定期的にＣＭＯＳカメラのレンズカバーを柔らかい布等で拭いて、汚れを取り除いて下さい。モニターに映し出される画像が見難くなります。
④万一の故障による、本商品の取り外し費用、及び取り付け費用は、お客様のご負担になります。予め、ご了承下さい。
⑤必ず、**車輌のエンジンを停止させてから、取り付け**作業を行なって下さい。
⑥モニターの空気通気口を塞がないで下さい。故障の原因になります。
⑦本セットのモニターのスピーカーは、モノラルです。
⑧電源・映像兼用コードとコンバーター用電源コードの接続には、ギボシ端子等を使用して、確実に絶縁処理をして下さい。
⑨他のバックカメラ、モニターへの互換性、動作については保証出来ません。
⑩本機は、車輌にＣＭＯＳカメラを取り付けて、バック時等に周囲の状態の確認、及び**停車時に外部入力映像を見る**機器です。その他の用途には使用しないで下さい。
⑪モニターの取り付けは、走行中に落下しない様、確実に行なって下さい。
⑫コンバーターには、**バックカメラ以外の電気製品を接続しない**で下さい。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　０１２０－２０２－８００